

州舟木莊不立敵色略下

〔近江國輿地志略五十五〕蒲生郡奧島莊 丸山、奧島、白部、王濱、北津田、中莊等の村をいふなり、

〔近江國輿地志略二〕建置沿革此國の中古昔と今とかはれるもの多し、たとへば奥島のごとき、三代

實録には野洲郡とあり、今蒲生郡に屬す、

〔三代實錄清和〕貞觀七年四月二日壬子、元興寺僧傳燈法師位賢和奏言、久住近江國野洲郡奧島、

聊構堂舍、島神夢中告曰、雖云神靈、未脫蓋纏、願以佛力、將增威勢、擁護國家、安存鄉邑、望請爲神宮、

寺叶神明願、詔許之、

〔近江國輿地志略九十九〕蒲生郡

郁子 王の濱の産物、王の濱の土人、每歲十一月、郁子二を朝廷に獻じ奉る略中土人藏むる所の

下知狀、

近江國蒲生郡奧島莊内、奠供御人等申、任先例止、非分之課役、可專調貢之、由被聞召畢、可令下知給、

之旨、天氣所候也、仍言上如件、俊秀誠恐謹言、

文安二年十一月二十一日

進上 尹大納言殿

〔近江國輿地志略五十七〕蒲生郡佐々木の莊 或は佐々木郷と云、今土俗專莊と號することは、佐々木の

社あるを以てなり、宇多源氏の佐々木を稱號とする者も、佐々木の先祖成頼と云者、此地に居る

ことあるを以て家號とし、相繼て稱し來れり、佐々木莊の名甚久し、佐々木の莊、延曆寺に寄附の

こと、盛衰記に見へたり、常樂寺村、小中村、慈恩寺村、中屋村、此四村を云、然れども、今土俗誤て、此近

村は、多く佐々木の莊と呼者あり、

〔源平盛衰記三十〕平家延曆寺願書事

左中辨俊秀